

令和3年度当初予算の概要

～持続可能なまちづくり実行予算～

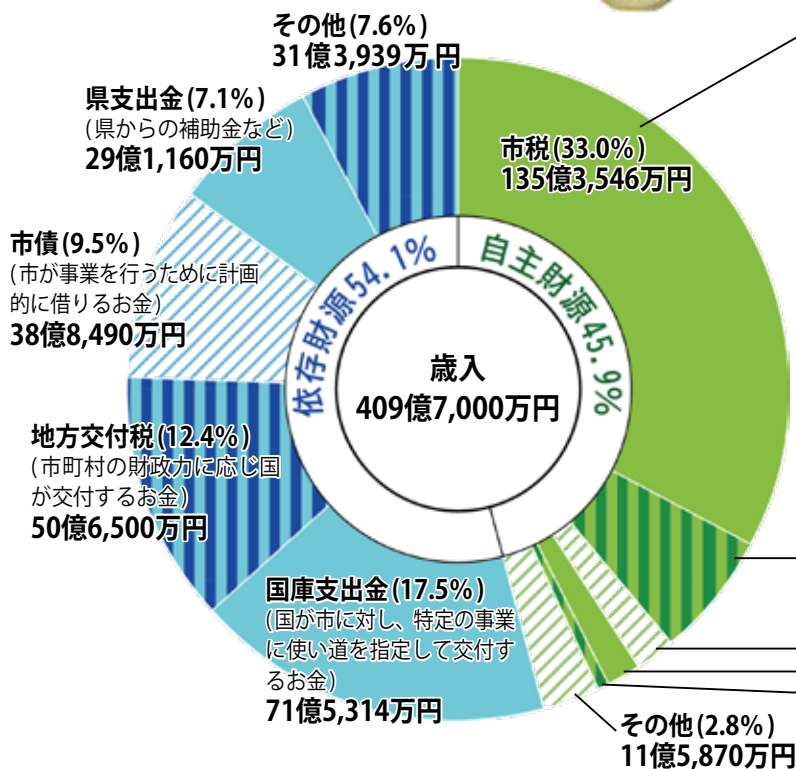
本年度予算は、今年スタートする新しい総合計画における10の基本方針に対応する「持続可能なまちづくり推進プロジェクトの実行」を柱に編成しました。特にこれまで実施してきた「子育て応援1億円」と「子育て応援1億円」に加え、新たに「多子世帯応援1億円」を追加し「子ども未来投資枠3億円」として、多子世帯の経済的負担軽減や児童・生徒の学力向上を図ります。

■問い合わせ 財政課 ☎72-8249

歳入（市に入ってくるお金）

自主財源…市が自らの機能で調達するお金
 依存財源…国や県が権限・基準により交付するお金

市税の内訳	
固定資産税	72億1,367万円
市民税	52億3,680万円
市たばこ税	7億4,204万円
軽自動車税	3億3,531万円
その他	764万円



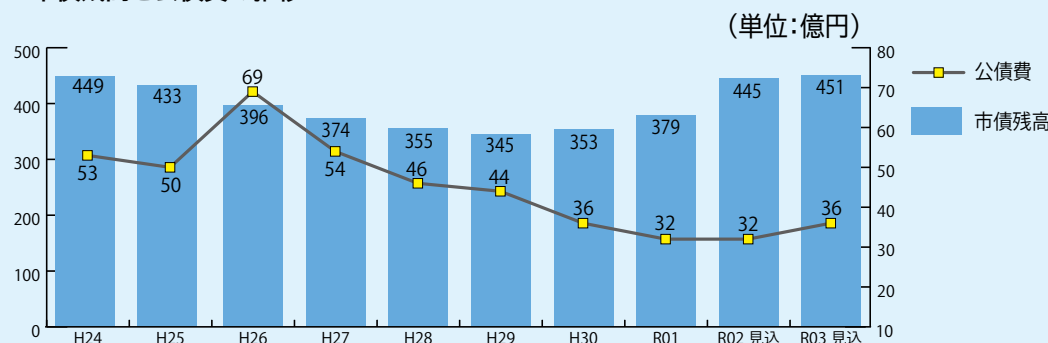
繰入金(6.1%)
 (基金や他の会計から繰り入れるお金)
24億8,521万円

寄附金(2.0%)
 (ふるさと寄附を含む)
8億1,120万円

使用料および手数料(1.5%)
 (公共施設の使用料など)
6億722万円

財産収入(0.5%)
 (土地売り払い・貸し付けなど)
2億1,818万円

市債残高と公債費の推移



※R02の公債費は借換分を除く

【市債残高と基金残高】
 市債残高は東部地区統合小学校の建設などの大規模事業により増加、基金残高は減少を見込んでいます。今後は健全な財政運営のため、市債残高の上昇抑制に努める必要があります。市債残高と基金残高の推移は図のとおりです。

● 一般会計予算

一般会計の予算総額は、409億7千万円。東部地区統合小学校のほか、交流センターなどの建設事業や老朽施設の長寿命化事業により、過去最大の令和2年度に次ぐ規模となりました。加えて、国の補正予算と連動して令和2年度補正予算計上した繰越事業の実施も見込まれるなど、まちづくり推進に向けた予算として編成しています。

【歳入】

・市税は、新型コロナウイルス感染症の影響による個人・法人市民税の落ち込みなどで、前年度比2億3818万円の減少を見込んでいます。

・地方交付税は、直近の交付額を基に、市税による影響と国の地方財政対策を勘案して、前年度比2億5800万円の減少を見込んでいます。

・市債は、前年度に第3セクター等改革推進債の借り換えを行ったため前年度比55億1460万円の大幅な減少を見込んでいます。

【歳出】

・義務的経費は、扶助費の増加を見込んでいるものの、公債費は前年度の第3セクター等改革推進債の借り換えの影響により、前年度比22億4375万円の減少を見込んでいます。

・物件費は、新型コロナウイルスワクチン接種への対応などで、前年度比8億1536万円の増加を見込んでいます。

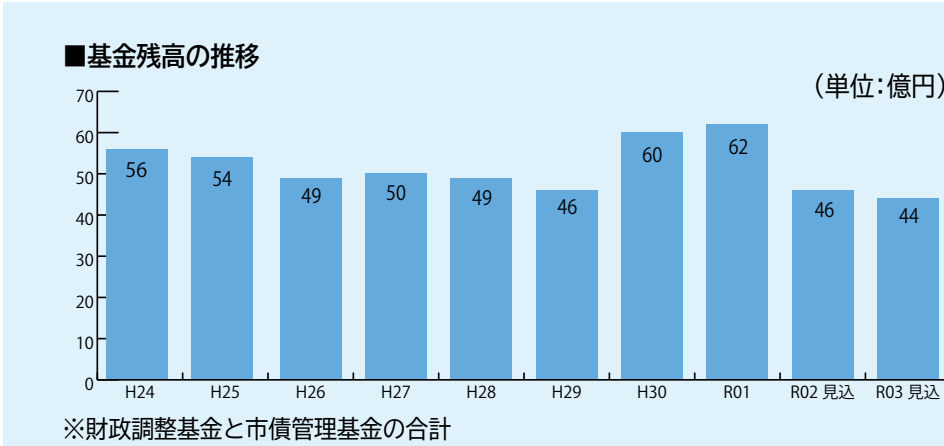
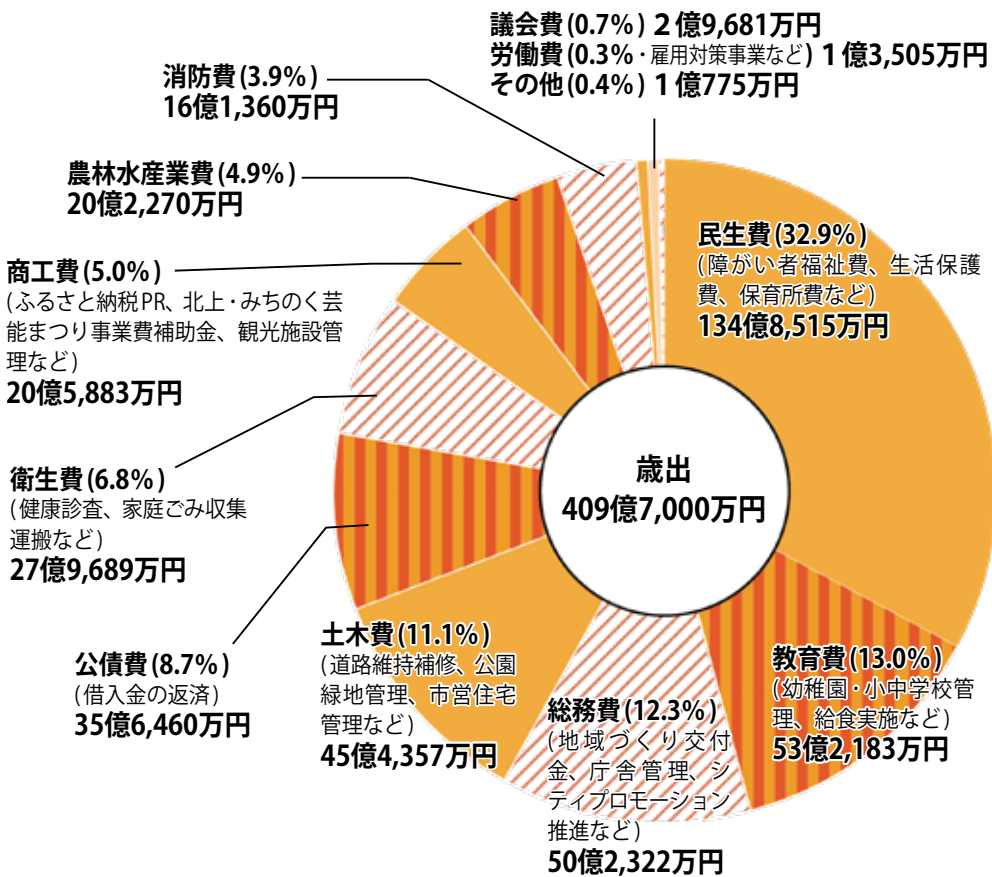
・投資的経費は、hokkoなど大規模建設事業の終了により、前年度比41億2659万円の減少を見込んでいます。

歳出の性質別内訳	
義務的経費 174億8,328万円 (42.7%)	扶助費 80億5,656万円 (19.7%)
	人件費 58億6,215万円 (14.3%)
	公債費 35億6,457万円 (8.7%)
投資的経費 47億3,373万円 (11.6%)	
その他の経費 187億5,299万円 (45.7%)	物件費 80億7,497万円 (19.7%)
	補助費等 53億5,883万円 (13.1%)
	繰出金 29億6,670万円 (7.2%)
	その他 23億5,249万円 (5.7%)

義務的経費…支出することが制度的に義務付けられている経費
 投資的経費…施設や道路の整備など、支出の効果が将来にわたる経費



歳出（市が使うお金）



「持続可能なまちづくり推進プロジェクト」 令和3年度主要事業

「持続可能なまちづくり推進プロジェクト」は、当市をさらにより良いまちにして未来につなぐため、市の目指す姿を分かりやすく表現し、この先10年間において戦略的に取り組むプロジェクトです。本年度の主要事業と、予算編成の柱となる10のプロジェクトをご紹介します。

※【】内は、それぞれの主要事業に対応するプロジェクト名です。

多 子世帯定額給付金事業 予算額：9,607万円

【子育て寄り添いプロジェクト】

多子世帯の経済的負担を軽減するため、7歳以下の第3子以降の子どもを養育する保護者に給付金を支給します。



東 部地区統合小学校建設事業 予算額：5億4,045万円

【学びの改革プロジェクト】

立花小学校、黒岩小学校、照岡小学校、口内小学校の統合小学校を建設します。令和5年度の開校を予定しています。



ス ポーツ日常化支援事業 予算額：171万円

【地域をつくる文化・芸術・スポーツプロジェクト】

市民が日常的にスポーツに親しむことができる環境整備を進めるため、スポーツ関連情報サイトの管理運営やセミナーを実施します。



北 部産業業務団地整備事業 予算額：4億5,500万円 (工業団地事業特別会計)

【イノベーションチャレンジプロジェクト】

企業進出に伴う事業用地の需要に対応するため、村崎野地内に新たな産業業務団地の整備を進めます。



親 元就農支援事業 予算額：120万円

【『北上×はたらく』プロジェクト】

農業の担い手を確保するため、親元に就農した場合に、補助金を交付します。



健康福祉ポイント事業 予算額：1,102万円

【いきいき元気ライフプロジェクト】

健康寿命の延伸のため、健康診査の受診や運動などに対するポイントを付与します。



拠点再生プロジェクト推進事業 予算額：988万円

【拠点形成・ネットワークプロジェクト】

都市拠点の機能強化のため、北上駅西口周辺の機能更新について調査研究を進めます。



消防団員免許取得等支援事業 予算額：67万円

【私から始める減災プロジェクト】

消防団車両の運行管理のため、消防団員が準中型運転免許などを取得する経費を補助します。



2021年周年事業 予算額：247万円

【市民が創る・まち育てプロジェクト】

2021年に「展勝地開園100周年」「第60回北上・みちのく芸能まつり」「市制施行30周年」という大きな節目を迎えるため、市内外に広く発信します。



電子入札システム導入事業 予算額：570万円

【自治体のスマート化プロジェクト】

市が発注する業務の業者選定において、入札参加者の利便性を高めるため、電子入札を導入します。



■公営企業会計予算

会計名	項目	予算額
下水道事業会計	収益的収入	31億2,901万円
	収益的支出	30億6,922万円
	資本的収入	25億6,185万円
	資本的支出	35億9,538万円

■特別会計予算

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	74億1,697万円
後期高齢者医療特別会計	15億9,294万円
介護保険特別会計	82億350万円
工業団地事業特別会計	8億521万円
駐車場事業特別会計	9,021万円
宅地造成事業特別会計	1,507万円
電気事業特別会計	1億5,408万円
合計	182億7,799万円

※表示単位未満四捨五入のため合計が一致しません。

●特別会計予算・公営企業会計予算
特別会計全体で前年度比3億7437万円、2%の減少です。国民健康保険特別会計は医療費に伴う保険給付費の増加により670万円の増を見込んでいますが、介護保険特別会計が第8期介護保険計画の見直しにより3億3484万円の減を見込んでいることが大きな要因です。